

1月28日(金)

13:00-14:30 15:00-16:30

ワークショップ発表会

地域や学校でのワークショップ

(本学学生による)

1月29日(土)

13:00-14:30

ワークショップ発表会

社会福祉施設でのワークショップ

(本学学生による)

15:00-16:30

シンポジウム

「福祉と造形ワーク
ショップの可能性」

パネリスト

葉山登氏 川村学園女子大学准教授・本学講師

杉山貴洋氏 白梅学園大学准教授・本学講師

川本雅子氏 本学教職課程・芸術文化学科講師

鈴石弘之氏 市民の芸術活動推進委員会理事長・本学講師

コーディネータ

高橋陽一氏 本学教職課程教授・取組担当者

1月30日(日)

13:00-16:30

シンポジウム

「造形ワークショップの
担い手とは」

挨拶

甲田洋二氏 本学学長

パネリスト

有福一昭氏 青山こどもの城 造形事業部

降旗千賀子氏 目黒区美術館 学芸員

コメンテータ

齋藤啓子氏 本学視覚伝達デザイン学科教授

三澤一実氏 本学教職課程教授

長沢秀之氏 本学油絵学科教授

コーディネータ

高橋陽一氏 本学教職課程教授・取組担当者

展示 3日間とも11:00-17:00

お問い合わせ

武蔵野美術大学教職資料閲覧室・ファシリテーション情報室 tel. 042-342-6017

<http://fp.musabi.ac.jp/>



2011年1月28日(金) — 30日(日)
武蔵野美術大学新宿サテライト
東京都新宿区西新宿1-2-1 新宿センタービル9階 JR新宿駅西口より徒歩5分 Tel.03-3343-6311

「造形ファシリテーション能力獲得プログラム」は、誰もが参加できる造形ワークショップを担う能力を学生が獲得するためのものです。社会福祉施設や近隣の学校で造形ワークショップを
おこなった学生たちの成果を展示します。
シンポジウムでは、ワークショップを担うファシリテータのあり方や美術と福祉との関係などを話しあいます。

造形ファシリテーション 展示会・シンポジウム

文部科学省選定 平成二十一年度 大学教育・学生支援推進事業「テーマA」大学教育推進プログラム
武蔵野美術大学 造形ファシリテーション能力獲得プログラム
—— 造形ワークショップの記録と表現による学士力の形成



誰もが参加できる造形ワークショップを担う能力を学生が獲得するための武蔵野美術大学「造形ファシリテーション能力獲得プログラム——造形ワークショップの記録と表現による学士力の形成」が、文部科学省より平成21年度大学教育・学生支援推進事業[テーマA]大学教育推進プログラムとして選定を受けました。文部科学省の支援はプログラムは2年半、2012(平成24)年3月まで続けられる予定です。

「造形ファシリテーション能力獲得プログラム」とは、造形学部の学士課程で獲得される造形の専門分野の能力に加えて、あらゆる人びとが造形の成果を享受するための活動を促進する専門家(ファシリテータ)としての能力を獲得することを目的としたプログラムです。

今回は、学生たちの成果の展示と、学内外のパネリストによるシンポジウムをおこないますので、是非ともお越し下さい。

取組担当者 教授 高橋陽一

1月29日(土)15時のシンポジウム「福祉と造形ワークショップの可能性」では、葉山登氏、杉山貴洋氏、川本雅子氏、鈴木弘之氏から、武蔵野美術大学が取り組む「美術と福祉プログラム」を中心に報告とディスカッションをおこないます。同日13時から学生による発表がありますので、あわせてご参加ください。

1月30日(日)のシンポジウム「造形ワークショップの担い手とは」では、青山こどもの城の有福一昭氏と目黒区美術館の降旗千賀子氏をお招きして、造形ワークショップのあり方やファシリテータを目指す学生たちへの提起を語っていただきます。武蔵野美術大学の造形ファシリテーション能力獲得プログラムの教員からも大学の現場からの提起をおこないます。

【シンポジウム事前予約】1月29日と30日のシンポジウムについては当日参加も座席がある限りは可能ですが、事前予約を受け付けます。氏名、所属、参加日をあらかじめ電子メールで fp@musabi.ac.jp にお送り下さい。3日以内にメール到着の連絡がない場合は不具合が考えられますので、お問い合わせください。

展示 3日間とも11:00-17:00 **事前予約不要**

発表会・シンポジウムの時間帯も展示はご覧になれます。展示では、小平市内の6つの社会福祉施設で「美術と福祉プログラム」として実施した造形ワークショップと介護等体験と、近隣の中学校等と提携した「旅するムサビ」などの企画について、100名を超える学生たちの成果を展示します。

展示内容

*美術と福祉プログラム5クラス6施設の展示

あさやけ作業所・小川ホーム・けやきの郷・小平健康苑・曙光園・やすらぎの園

*「旅するムサビ」など武蔵野美術大学での様々な造形ワークショップの学生による展示

2011年1月28日|金|—30日|日| 武蔵野美術大学新宿サテライト

東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル9階

JR新宿駅西口より徒歩5分 tel. 03-3343-6311

お問い合わせ

武蔵野美術大学教職資料閲覧室・ファシリテーション情報室

tel. 042-342-6017

<http://fp.musabi.ac.jp/>



造形ファシリテーション展示会・シンポジウム

文部科学省選定 平成二十一年度 大学教育・学生支援推進事業「テーマA」大学教育推進プログラム
武蔵野美術大学 造形ファシリテーション能力獲得プログラム
造形ワークショップの記録と表現による学士力の形成

1月28日(金)

13:00-14:30 15:00-16:30

ワークショップ発表会

地域や学校でのワークショップ
(本学学生による)

1月29日(土)

13:00-14:30

ワークショップ発表会

社会福祉施設でのワークショップ
(本学学生による)

15:00-16:30

シンポジウム

「福祉と造形ワークショップの可能性」

パネリスト

葉山登氏 川村学園女子大学准教授・本学講師

杉山貴洋氏 白梅学園大学准教授・本学講師

川本雅子氏 本学教職課程・芸術文化学科講師

鈴木弘之氏 市民の芸術活動推進委員会理事長・本学講師

コーディネータ

高橋陽一氏 本学教職課程教授・取組担当者

1月30日(日)

13:00-16:30

シンポジウム

「造形ワークショップの担い手とは」

挨拶

甲田洋二氏 本学学長

パネリスト

有福一昭氏 青山こどもの城 造形事業部

降旗千賀子氏 目黒区美術館 学芸員

コメンテータ

齋藤啓子氏 本学視覚伝達デザイン学科教授

三澤一実氏 本学教職課程教授

長沢秀之氏 本学油絵学科教授

コーディネータ

高橋陽一氏 本学教職課程教授・取組担当者

展示 3日間とも11:00-17:00

